

平成 19 年度用 中学校「未来へひろがるサイエンス」2分野上

訂正箇所		原 文	訂 正 文
ページ	行		
16	中央		(がくの枚数が一般的な5枚のものに訂正)
30	図 19 ③	③線香を <u>気体に近づけ</u> 、 <u>どう変化するかを調べる。</u>	③線香を <u>集めた気体の中に入れ</u> 、 <u>どう変化するかを調べる。</u>
30	図 19 ふきだし	集めた <u>気体に近づけた</u> ^{せんこう} 線香がはげしく燃えるから、酸素を多くふくんでいるね。	集めた <u>気体の中に入れた</u> ^{せんこう} 線香がはげしく燃えるから、酸素を多くふくんでいるね。
63	科学の広場 図	熊本県 <u>御所浦町</u> ^{ごしやうら}	熊本県 <u>天草市</u> ^{あまくさ}

平成 19 年度用 中学校「未来へひろがるサイエンス」2分野下

訂正箇所		原 文	訂 正 文
ページ	行		
82	傍注 1	※ 1 太陽系の惑星は、水星、金星、地球、火星、木星、土星、天王星、海王星の 8 つ。以前は 9 つとされていた太陽系の惑星は、2006 年 8 月に新たな定義が決まり、めい王星が惑星からはずれ、8 つになった。	※ 1 太陽系の惑星は、水星、金星、地球、火星、木星、土星、天王星、海王星の 8 つ。以前は 9 つとされていた太陽系の惑星は、2006 年 8 月に新たな定義が決まり、めい王星が惑星からはずれ、8 つになった。 <u>なお、めい王星は、太陽系外縁天体という別の区分に分類された。</u>
84	中央 木星の説明文	木星は、太陽系の中でもっとも大きな <u>天体</u> である。	木星は、太陽系の中でもっとも大きな <u>惑星</u> である。

※めい王星の記述についての訂正(2分野下 p.82)につきましては、参考資料「太陽系の惑星の定義に関して」(別途PDFデータ)をご参照ください。